

第 19 回篠栗町長杯少年野球大会 大会規則

1. 本大会の試合は、2018 年度公認野球規則、篠栗町・町長杯大会運営規則による。
2. 登録選手は参加資格に該当する者で構成され、1 チーム 15 名以内とし、代表者、監督、コーチ 2 名 (29、28 番)、スコアラーのベンチ入りを認める。
「監督不在の場合、試合開始前に申し出て承認を得ること」
3. 試合球は全軟公認マルエス C 号球とする。
4. 本大会は投手保護のため、大人用ホームベースを使用する。
5. 投手 (同一人物) は、1 日に 10 イニングを超えて投げさせてはいけない (エキストラ含む)
危険防止のため、打者、走者、コーチはヘルメットを着用のこと。
6. 出場選手は正規のユニフォームに背番号を表示し、監督、コーチも同一のユニフォームを着用のこと。(選手はスポーツ保険加入者を対象とする)
7. 大会参加チームは、試合開始 30 分前には到着し、必ず大会パート本部でメンバー表交換を行う。
試合開始時に未到着の場合には、試合放棄とみなし不戦敗とする。
8. 開会式時のチーム名のプラカード・団旗は、チームで用意すること。
9. 試合時のベンチ使用は、組み合わせ表の若い番号チームを一塁側とする。
10. 危険防止のため、審判員は降雨、雷の恐れがあるときは、審判員の権限で試合を中止することができる。
11. 試合中、ベンチ内で喫煙・飲食は禁止とする。 また、度付眼鏡以外のサングラスの着用も禁止する。
水分補給のための湯茶湯はその限りではない。
12. シートロックは禁止する。
13. 本大会は、トーナメント方式
14. 試合は 7 回戦とし、90 分以降は新しいイニングに入らない。 時間は主審に一任する。
また、同点の場合は、エキストラを 2 回行う。(ノーアウト満塁、次打者から)
勝敗がつかない場合は、抽選とする。(但し決勝戦には適用しない)
15. 5 回以降 7 点以上の得点差、5 回終了時の降雨、日没で審判が続行不可能と判断した時に、コールドゲームを適用する。(但し決勝戦は適用しない)

16. 試合における審判に対する抗議は、原則として禁止する。 但し、アピールはその限りではない。
その場合、監督以外の方が抗議することは一切禁止する。
17. ファウルボールは各チームで処理する。(ライト線は一塁側、レフト線は三塁側、バックネット方向は攻撃側とする)
18. ホーム上のプレーは、コリジョンルールを適用する。
19. 試合中の負傷、事故に関しては応急処置を行うが、以後の処置について大会本部としては、一切責任を負わない。
20. 応援についてはマナーを守り、フェアな応援をすること。 監督、コーチの選手に対しての指導についても、審判員はそのチームに対して注意を与えるものとし、改善なき場合は没収試合とすることもある。(特に相手のチームのプレイヤーに対するヤジは認めない)
21. 監督、コーチは自軍ベンチの応援について責任を持つこと。
22. 試合終了後、会場を離れるときは必ずパート本部に連絡をし、次の日程を確認すること。
23. グランドの整備は、勝利者チームが行う。

《注意事項》

- ・ 各チームは煙草の吸殻、ごみは持ち帰ってください。
- ・ 車は指定された場所に駐車して下さい。(係員の指示に従ってください)

※ 以上大会規則及び、注意については、チーム及び応援者にも徹底してください。

※ 尚、1日目及び2日目が雨で流れた場合は、本大会を中止させていただきます。

(中止連絡は各チームの監督へ連絡します)